

寝屋川市

寝屋川市地域公共ネットワーク事業
地域ポータルサイト「ねやがわ元気ねっと」

事業背景と目的

寝屋川市は、平成16年度に「地域公共ネットワーク基盤整備事業」に取り組み、公共施設99か所を光ファイバーで結ぶ高速・大容量の公共情報通信ネットワークを整備しました。その一環として、地域コミュニケーションとまちの活性化を促進させることを目的に地域ポータルサイトを開設しました。

従来、寝屋川市に関する地域情報は、市や関連機関、企業、団体、個人などからさまざまな形態で発信されてきました。これらの情報を網羅した玄関口（ポータルサイト）があれば、市民はより簡単に必要な情報を得ることができるのではないかという思いを形にしたのが「ねやがわ元気ねっと」です。



事業概要

市民主体の地域ポータルサイトを開設・運営することで、寝屋川市で暮らすために必要な情報が気軽に入手でき、サイトを通じた交流やネットワークづくりが可能な地域情報ネットワークシステムを構築します。

事業の特色

地域公共ネットワーク資源を有効活用するとともに住民や地元学生などによる市民主体の運営をめざします。それにより行政の枠を超えて自由度の高い情報の受発信・交流を図ります。

現在までの取り組み

平成16年6月

地域公共ネットワーク基盤整備事業補正予算成立

平成16年7月

地域公共ネットワーク基盤整備事業補助金交付決定

平成16年9月

地域公共ネットワーク基盤整備事業委託契約締結

平成16年9月～平成17年3月

地域ポータルサイトシステム検討会議開催

平成17年4月1日

地域ポータルサイト「ねやがわ元気ねっと」開設

事業の成果

- ① 市民による市民のためのネットワークづくりが定着することで、より生活に密着した情報がタイムリーに交流し、地域の活性化につながります。
- ② 地域情報が活発に行き交うことで、それらが蓄積され、結果としてオリジナリティある情報資源が形成されます。そうした資源の有効活用を図ることでリピーターの確保とともに、交流の促進にもつながり、地域の活性化につながります。
- ③ IT時代の弊害ともいわれる「情報過多」の中

にあって、必要な情報だけを簡単に入手できるようになります。

- ④ 自分ではホームページを立ち上げる環境にない市民も、自分の登録した情報とそれに対するコメントを管理することによって、簡易な掲示板を運営することができます。
- ⑤ インターネットを利用していない人も郵送・電話・FAXなどの方法によって情報を提供し、また、市内14か所の公共施設に設置している街頭端末機で簡単に情報を入手することができます。

市施策の展開

第四次寝屋川市総合計画における「くらしを支える活力あるまちづくり高度情報化の推進」の施策「地域情報ネットワークの形成」の一環として地域ポータルサイトを立ち上げました。今後は市民主体によるまちの活性化施策の一つとして支援していきます。

今後の事業の方向性

市民主体の運営委員会を今秋設置したうえで、地元教育機関などとの連携・協働のもとに地域情報ネットワークを形成していきます。いろいろな世代・職業の人々が運営に携わることで“かゆいところに手が届く”みんなのポータルサイトになるように発展させていきます。

<問合せ先>

寝屋川市企画財政部 情報化推進室

TEL：072-824-1181

mail：jyoho@city.neyagawa.osaka.jp

ねやがわ元気ねっと

<http://www.neyagawa-genki.net/>